

The Possibility of Applying the Earth-Sheltered Building System in Egypt

ヘバ, ハッサン, アハメド, カメル, イスマイル

<https://doi.org/10.15017/1931993>

出版情報 : 九州大学, 2017, 博士 (工学), 論文博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	Heba Hassan Ahmed Kamel Ismail			
論 文 名	The Possibility of Applying the Earth-Sheltered Building System in Egypt			
論文調査委員	主 査	九州大学	准教授	住吉大輔
	副 査	九州大学	教 授	尾崎明仁
	副 査	東京大学大学院工学系研究科	教 授	赤司泰義
	副 査	佐賀大学芸術地域デザイン学部	教 授	有馬隆文

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文はエジプトにおいて土壌被覆建築が受け入れられた際の効果と受け入れられるためのデザイン方法について、エネルギー面のみならず、人びとの心理面などからも分析したものである。経済発展による著しい人口増加と冷房普及率の向上が見込まれるエジプトにおいて、土壌被覆建築が十分な省エネルギー効果を持つことを示した点は学術性、有用性が高く、また、人びとに受け入れられるためのデザインがどのようなものかを示した点は新しい。エジプトを含む乾暑地域の開発途上国における土壌被覆建築の重要な技術的知見と社会適応性について示したものであり、建築環境工学に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。